

移動子ども食堂始まったよ

県内初

福井で月1回想定

県内初の移動式子ども食堂として、ボランティア団体「くるくるごはん804（はちまるよん）」が十九日、福井市光陽四の医療生協組合員ルームで初めて食堂を開催した。団体代表の藤井貴子さん（仮名）は「子ども食堂がない地域もある。空腹の子がいるなら、おなかを満たすためにどこにでも出向きたい」と意気込んだ。

（藤井生）



「ようこそ」。玄関から中に入ると、そこには温かな雰囲気広がっていた。おにぎり、豚汁、野菜のマリネ、サツマイモの甘煮、柿。栄養たっぷりのメニューが提供される。「ゆっくり食べていってね」。来場者はおいしそうに味わっていた。

「804」は代表の藤井さんら四人で構成。全員が「認定NPO法人県子どもNPOセンター」で子どもの支援活動をしていた経験があり、今年一月から準備を進めてきた。「児童が歩いていける距離に子ども食堂一カ所があるといいね」と話し合っ中で、移動式を思い付いた。今後は月一回ペースで、まずは福井市内

県内初の移動式子ども食堂としてスタートした「くるくるごはん804」。中央は代表の藤井さん。19日、福井市の医療生協組合員ルームで

代表・藤井さん 開催場所申し出 期待

を中心に「出向く」ことを想定している。「804」は「はちまるよん」という意味。

現在、開催場所を募集しており、公民館や民家などの開催を想定している。藤井さんは「本場に大事なものは継続していくこと。開催場所に名乗りを上げてくれることや、寄付や食材提供はとてもありがたい」と話していた。

移動式であることから、各地域にどう根付かせるかと考え、オリジナルのテーマソングを藤井さんが作詞作曲した。「くるくるごはん804、始まるよ」の掛け声から始まる軽快な歌。会場近くで流して「私たちが来ていることをまず知ってもらえたら」と話した。

活動状況やテーマソングは公式インスタグラム「QRコード」を参照する。支援や開催場所の申し出は藤井さんへ090（8261）15300へ。



HURUHURUDCHAN804